

発行 / 岐阜県川辺町 ■ 編集 / 川辺町役場企画室 ■ 印刷 / 中部印刷 K.K



## 気持ちよく勉強を

## 父兄が勤労奉仕

町内小中学校で8月21日、児童生徒の父兄が総出で勤労奉仕をしました。この奉仕は、児童や生徒が新学期に入ってから気持ちのよい環境で勉強できるように——と、夏休み期間中の一日を選んで毎年行われているものです。

校舎の周囲の草とりや遊具のペンキ塗り、庭木や築山の手入れ、ほこりをかぶったけい光灯の掃除、図書室の本の整理などに汗を流しました。【写真は、校舎の周囲の草ひきをする父兄=上米田小学校で】

## おもな内容

- 佐伯さんに知事表彰 ..... 2ページ
- 参院選投票状況まとまる ..... 3ページ
- 高校生親の会 ..... 4ページ
- 青色申告のおすすめ ..... 5ページ
- 街の話題 ..... 6~7ページ
- ぐるうぶ紹介 ..... 8ページ
- わたしたちの作品、この人 ..... 9ページ
- 町史編さん室だより、おしらせ ..... 10ページ

## 人口の動き

総 人 口	10,481人(+20)
男	5,164人(+12)
女	5,317人(+8)
世帯 数	2,489戸(-3)
転 入	25人(+10)
転 出	15人(-3)
=8月末住民登録人口より=	
(カッコ内は前月末比)	

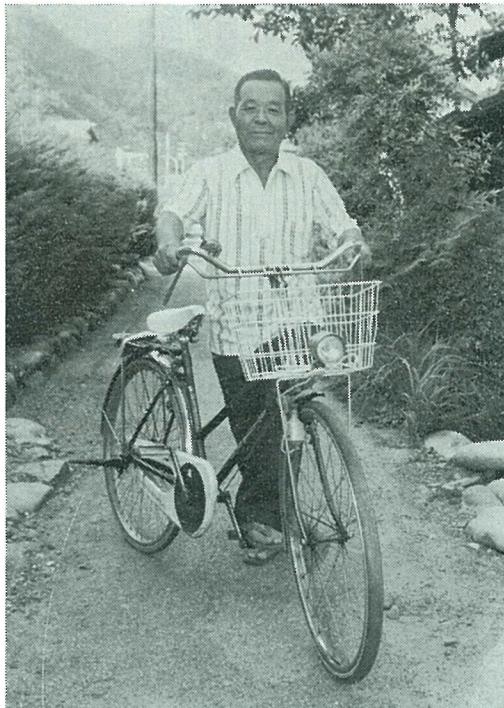
# 佐伯さんに知事表彰

## 子供会の発展に多大な功績

第十一回少年のつどいキャンボリー大会が八月六日、関市・少年自然の家で開かれました。式上、長年にわたって子供会の発展と、青少年の健全育成に尽くしてきた佐伯久治郎さん(右)・上川辺(左)が、優良少年団体育成指導者として県知事表彰を受けました。

佐伯さんと子供会のつながりは古く、二十七六年六月に御座野子供会が結成されたときに始まります。同子供会に初代世話役として就任。以来二十五年間、町内子供

会の指導と育成に打ち込んできました。子供会育ての親として、関係者の人望も高く、子供たちには「佐伯のおじさん」と呼ばれて慕われています。



自転車で子供会の指導に出かける佐伯さん＝自宅横の路上で

川辺町を愛する佐伯さんは、激しく揺れ動く社会情勢の中、現代の青少年たちに対し大人は何を

代の青少年たちに対し大人は何を

町子供会育成連絡協議会副会長、同会長、町民会議員、町社会教育委員を歴任。現在、可茂子供会育成協議会理事、町子供会育成会指導者代表。

六十七歳の高齢になった現在もなお、自ら自転車のペダルを踏んで、町内各地区の子供会の指導に余念がありません。佐伯さんの長期にわたる努力は、他の模範として高く評価されています。

四十二年十月、下麻生駅美化運

昭和二十七年、川辺町子供会仲良し会が生まれて以来の流れをしのぶ時、遠いはるかな日が生き生きとよみがえってきます。あの窮乏のどん底時代にあえぎながら、子供らだけにはせめて明るさと温かさをと、ひたむきに親らは、ひとかたまりになつて子供たちをかばい、育てるのに精一杯であった。一

## 子供の心に栄養を

佐伯久治郎

供の心の栄養に  
親や大人に、子

枚の紙、一本の鉛筆が実際に貴重なものであつたその中から、子供会仲良し会は育つきました。当時の子供らも今は子の親となって、新時代の育成者として、その活動に努力が重ねられておりま

る、という中からは生まれてこないということ、最近は気がついてきたように思える。このことを、もっと本気で考え、勇気を出して自らを鍛え、自らの力をつくるように生活の方針を変えない

かぎり、これから的生活の中では、眞の勝利とか、喜びとか、満足というものは、おそらく近寄らにかこつたり、きめごとをし

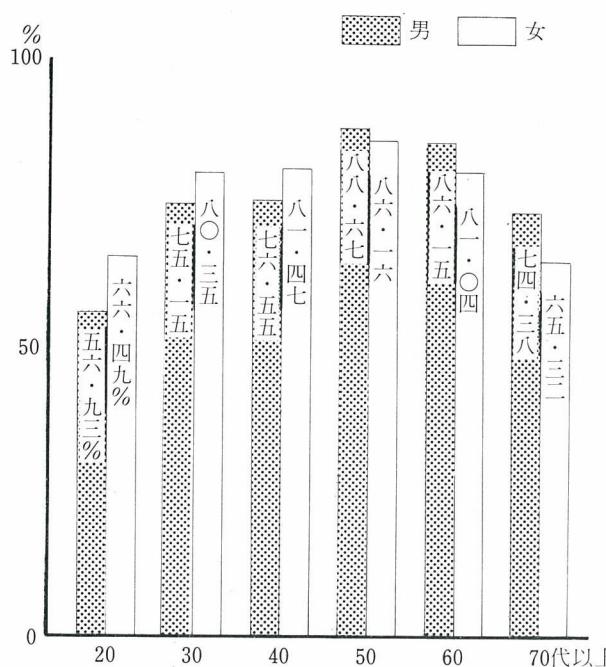
たり、かばつたりするような過保護な行動が行われたら、それは、親も子とともに不幸になるよりしかたがないことが見えてきた。世の中の親や大人は、それを感じとっているはずである。

子供らが、心身ともに健全に育つということは、何でも思いどおりにしてもらえる、思うとおりに体力の栄養が先取りされて、心の栄養などぜんぜん取ろうとはしない。取らせようともしない。

動で、御座野子供会の責任者として名古屋鉄道管理局から感謝状を受けたほか、四十五年七月にも優良育成指導者として、可茂子供会育成協議会会長から表彰されています。

町子供会育成連絡協議会副会長、同会長、町民会議員、町社会教育委員を歴任。現在、可茂子供会育成協議会理事、町子供会育成会指導者代表。

## 参院選年代別男女別投票率



## 50代が高い関心

## 第11回参院選 投票状況まとまる

男女別の投票状況がこのほどまとまりました。

投票所が八鹿塙では、鹿塙投票率が八五・七一%という高い

男女別では、男性が七四・六三

%、女性が七七・二一%で、女性

の投票率が上回りました。

下吉田投票所では、五十年代の投

票率が男女とも一〇〇%を記録し

ました。

七月十日に行われた第十一回参議院議員選挙の投票所別、年代別、

男女別の投票状況がこのほどとなっています。二十代は六一五九年で、昨年十二月五日に行われた衆議院議員選挙に続いて年代別では最も低い投票率でした。

男女別では、男性が七四・六三

%、女性が七七・二一%で、女性

の投票率が上回りました。

下吉田投票所では、五十年代の投

票率が男女とも一〇〇%を記録し

ました。

## 田原まさ子さんら特選

## 選挙ポスター入賞決まる



特選になった田原まさ子さんのポスター

谷時博(同)

◆六年▽特選 加藤泰裕(川辺

小) 加藤貴子(同) 笠橋正春(同)

柴田宏子(同) 平野伸彦(上米田

とみ) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

子(同) 平岩幸子(同) 紅谷隆幸

(同) 横山久美子(上米田小) 大

脇貞代(同) 桜井和美(同) 佐伯

みさと(下麻生分) 丹羽隆代(同)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

小) ▽入選 山田和則(川辺小)

時国朋子(同) 木下尚司(同) 木

下修(同) 名波直美(同) 梅田さ

とみ(同) 堀江加与(同) 田原未

町選挙管理委員会ではこのほど、明るく正しい選挙啓発ポスターを小中学校の児童、生徒から募集し九月十二日、役場で審査を行いました。

これは、明るく正しい選挙を推進するため「明るく正しい選挙推進協議会」などの共催で毎年行っていることです。ことは、各小中学校から九百八十九点の力作が寄せられ、審査の結果、次の皆さんに入賞しました。(敬称略)

## 【小学生の部】

◆三年▽特選 田原まさ子(川

辺小) 宮田みさ代(同) 渡辺まゆ

育子(下麻生分) 名波厚子(上川辺

分) 平岡美香(同) ▽入選 加藤

眞理(同) 前島信彦(同) 伊藤智哉

(同) 山田邦則(川辺小) 桜井信

祐(同) 小塙孝明(同) 木沢摩美

(同) 桜井章雅(同) 山田豊隆

(同) 高木みゆき(同) 小栗宏之

(同) 田中嘉代子(上米田小) 馬

場芽舎(同) 岩田尚美(上川辺分)

(上米田小) 加藤はるえ(同) 土

四年▽特選 時国圭吾(川辺

◆一年▽特選 平岡秀樹、小森

啓子、肥田直、佐藤哲也、伊藤孝

幸▽入選 山口好江、横田明彦、

堀部正司、田口広志、横田千鶴、

吉山由香、日下部幸司、岩田典

子、土屋博、福田一成、井戸りり

子、安江一雅、奥田慶太、富松暁

美、川口直輝

◆二年▽特選 平岡裕一、今井

真美子、山田博愛、加藤明、林美

恵子▽入選 津田美恵子、丹羽敏

子、鈴木太、武市郁男、牧野和

幸、牧野泰美、水野智、小川量

道、伊藤公子、渡辺千代子、山口

光子、平岩典子、新藤義成、水野

光枝、橋本茂雄

▽入選 田辺義人、柴田真弓、白

村晴子、伊佐治佳子、岩井好行、

武市千鶴、加藤栄一、木下令子、

山田登美子、井戸栄里子、桜井美

幸、栗山実、加藤敦子、小栗浩

司、横田智子

町高校生親の会（村山智一會長）は八月中、艇庫会議室などで四回にわたって、親が子供に対する関心と理解を深め、自己啓発を行うために、地区ごとに座談会を開きました。

親の会は、親同士が互いに高校生に関する情報を交換し合い、生活指導、研修をしながら高校生の不良化を防止しよう——と昨年八月に結成されました。

座談会は、親の会が結成されてから一年たち、今までの準備期間を経て活動期に入ったため、今後具体的な活動の方法などを話し合うために開かれました。

村山会長から、親の会の性格、今後の具体的な活動方法について説明があった後、派出所長が、最近の非行の実例やその防止策などについて話しました。その間、出席した父兄は、熱心にメモをとったり、うなずいたりしていました。

また、シンナー遊びを扱った不良化防止映画や、父親の責任を感じさせる「おとうさん、あなたの出番です」が上映され、出席者に深い感銘を与えました。

座談会は、各地区の理事の司会で進められ、「自分の子供のことだけを考えず、地域全体の子供のこと

郵便貯金週間（十月二十四日—十一日）」を設定し、日ごろからご利用いただいている皆さんのご愛顧にお応えするため、郵便局でいろいろな行事を実施することにしていました。

## 2年目を迎えた親の会

# 各地区で座談会



熱心に話し合う親の会の皆さん=石神地区で

を考えていこう」——というような意見が出され、出席者の、青少な意見が出され、出席者の、青少表われていました。

年の健全育成に対する深い感心が

## 機敏な動作披露

### 町消防団が夏季訓練

万一一の火災発生に備え、敏捷で規律正しい消防活動ができるよう

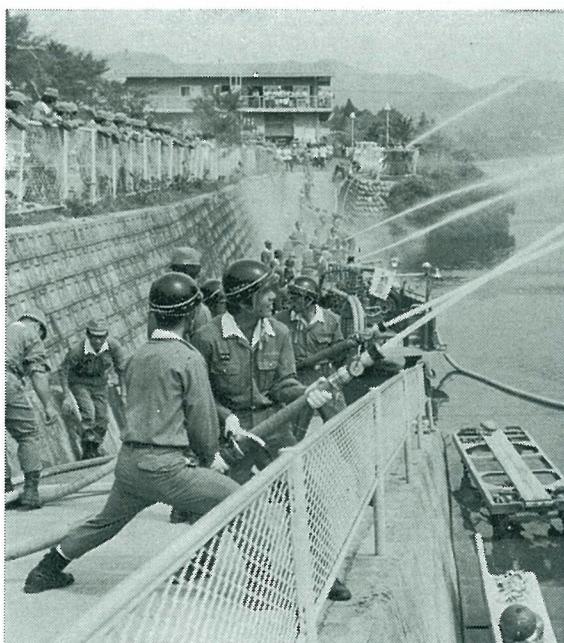
に——と町消防団は八月二十一日、中部中グラウンドで夏季訓練を行いました。

訓練には八十七人の団員が参加、多数の来賓が見守る中で、各個訓練や小隊訓練でキビキビした動作を見せました。この後、ポンプ車を連ねて漕艇場へ移動、ラッ

バ隊のラッパを合図に、飛騨川へ向けていっせい放水が行われました。

### 郡消防連合演習にも参加

また、九月十八日に八百津町で行われた加茂郡消防連合演習にも町から消防団員十五人が参加、実戦ながらの訓練を行いました。



飛騨川に向けていっせい放水をする団員ら=県営川辺漕艇場で

### 郵便局より 十月は郵便貯金月間

郵便貯金は明治八年の創業以来、皆さんの「暮らしの中の貯金」として、常に幅広いお客様からご利用をいただき、一世紀を経た今日、貯金現在高も三十三兆円を超えています。

郵政省では、こうした郵便貯金の働きを広く皆さんに知つていただくため、「豊かな暮らしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」を十月一日から三十一日まで全国的に行っています。

また、この期間中に「郵便貯金週間（十月二十四日—十一日）」を設定し、日ごろからご利用いただいている皆さんのご愛顧にお応えするため、郵便局でいろいろな行事を実施することにしていました。

# 税金が安くなります

## 青色申告 経営合理化にも一役

所得税は、納税者が自分で所得や税額を計算して、申告し納税する申告納税制度になっています。

この申告納税制度が円滑に行われるためには、自分の所得や税額を正しく計算して申告することのできる納税者が、一人でも多くなる必要があります。そこで、毎日の取り引きを帳簿につけ、その帳簿にもとづいて正確に所得税の申告をする人には、所得計算の面などで、いろいろ有利な取り扱いが受けられることになっています。これを青色申告制度といいます。

この制度は、税金の面で有利になるというだけでなく、帳簿をつけることによって経営の内容や資金繰り、在庫などの状況がよくわかり、経営の合理化にも役立つことから、現在では商売をやっている人の半数以上が青色申告をしています。

青色申告のできる人

事業を営んでいる人の配偶者や十五歳以上の親族で、その事業にもっぱら従事している人に支払った給与は、その全額が必要経費になります。ただし、給与の額はあらかじめ税務署へ届け出た額の範囲内で、仕事の内容や従事の程度からみてふさわしい額であることが必要です。

所得税法では、所得を利子、配当金額を、貸し倒れ引き当て金として必要経費にすることができます。

当、不動産、事業、給与、退職、山林、譲渡、一時、雑の十種類に区分していますが、青色申告をすることができる人は、そのうち不動産所得、事業所得、山林所得のある人です。

不動産所得とは、家や土地などの貸し付けによる所得をいいます。事業所得とは、農業、小売り業、サービス業、製造業など事業から生じる所得をいいます。山林所得とは、山林の伐採や譲渡による所得をいいます。

青色申告の特典

△青色申告控除

青色申告をしている人は、一律に十万円を所得金額から控除することができます。ただし「みなし法人課税」を選択したときは、この控除はできません。

△青色専従者給与

持ちながらもその内容がよくわからぬため、青色申告をしていないという人も多いので、青色申告の特典や手続きなどについて説明しましょう。

▽貸し倒れ引き当て金  
売り掛け金や貸し付け金の貸し倒れに備えて、年末の売り掛け金や貸し付け金などの合計額の五・五%（金融業は三・三%）までの金額を、貸し倒れ引き当て金として必要経費にすることができます。

▽価格変動準備金  
商品などの価格の低落による損失に備えて、年末の商品などのたな卸し高の一・四%（特定商品については五%）までの金額を、価格変動準備金として必要経費にすることができます。

▽みなし法人課税  
事業所得者や、事業といえる規模で不動産を貸し付けている不動産所得者は、所得から事業主報酬を控除するなど、法人と同じような課税方法になる「みなし法人課税」を選択することができます。

事業主報酬の額は、事業の種類や収益の状況などからみてふさわしい額で、あらかじめ税務署へ届け出た額であることが必要です。

いくら安くなるか

青色申告をすると税金はどのくらい安くなるのか、例をあげて説明しましょう。

五十二年分の所得金額が、青色申告の特典を受ける前で三百万円、妻に対する専従者給与七十万円、年末の売り掛け金五十万円、親族は子供一人の平均的な店

の場合、青色申告をすると所得税はおよそ六万円も安くなります。また所得税だけでなく、住民税や事業税も安くなりますので、それらを合わせると、青色申告をしていない人の税金は約三十四万円ですが、青色申告をしている人の税金は約二十二万円となり、およそ十二万円も安くなります。

ただし、この計算例は「みなし法人課税」を選択していないものとして計算したものです。

## 青色申告の手続き

五十三年分から青色申告をしようとする人は、五十三年三月十五日までに「青色申告承認申請書」

## 共同募金に ご協力を

十二月三十日まで

赤い羽根で親しまれている共同募金運動が、今年も十月一日から十二月三十一日まで行われます。

この運動は、皆さんとの温かいご協力によって年ごとに発展向上し、民間社会福祉事業の振興と社会保障制度の推進に大きく寄与しています。

今年は「あなたもボランティアに——赤い羽根で福祉活動に参加」のスローガンで全国いっせいに募金運動が展開されます。岐阜県の一般募金目標額は

を税務署に提出してください。申請書の用紙は税務署に用意してあります。なお、五十三年一月十六日以後に新しく開業した人の申請期限は、開業の日から二ヶ月以内です。

## 記帳などの相談

帳簿のつけ方や決算の仕方などについてわからないときは、お気軽に税務署へ相談してください。また、青色申告会や日本税務協会、商工会議所、商工会、税理士会などで、一般的の場合より安い料金か、または無料で記帳の指導をしています。

五千八百円と決定しています。

私たちの住んでいる社会には、身寄りのない子供や、一人暮らしのお年寄り、からだの不自由な人たち、薄幸の人たちがたくさんいます。これらの人たちが少しでも幸せになれるよう、お互いに助け合って明るい豊かな町にしてゆきたいものです。

この運動にこめられた願いをご理解いただき、今年も立派な実績を結びますよう格別のご協力ををお願いします。

△川辺町目標額 △共同募金

## 敬老の日

二題

## お年寄りに寝間着

下吉田の佐伯さん 銀婚式費用で寄付

お年寄りに贈る寝間着を用意する  
佐伯さん＝自宅で

下吉田の佐伯清司さん(金三)は敬老の日前日の九月十四日「町内のお年寄りに配って……」と寝間着六十二着を役場へ届けました。佐伯さんは、銀婚式を記念して妻のはぎ子さん(四七)と旅行に行く計画を立て、そのための費用を積み立てていました。しかし、留守番をしてくれる人がいないことと、仕事が忙しいことで断念「蓄えたお金を何かに役立てよう」と考えていました。

寝間着は、佐伯さんがお年寄りの家を一軒一軒回って直接手渡すことを考えましたが、住所のわからない人もいるため役場へ届けられました。町では佐伯さんの

そんな折、九月一日付発行の広報「かわべ」百二号の敬老の日特集で、八十五歳以上の老人の名前が掲載してあるのを見た佐伯さんは「この人たちのためにお金を使おう」と寝間着のプレゼントを思いました。

## △長生きしてネ△

お年寄りにプレゼント  
鹿子供会子供会員の読む作文に耳を傾ける  
お年寄り＝鹿塩地区で

## ミニ・ニュース

## 石神が連続優勝

第五回家庭婦人バレーボール大会

大会が八月二十一日、中部中体館で行われました。九チームが参加して健闘した結果、石神チームが連続優勝を飾りました。

成績は次のとおりです。

①石神②比久見A③中川辺上  
④西柳井

間に、四年生以上の子供たちは五、六人ずつのグループに分かれ、育成会員らとともにお年寄りの家を訪問しました。

ことしのお年寄りへのプレゼントは永砂糖ともな。『長い間生ききていろいろな経験をしたおじいさんたちに、ぼくたちの知らないことを教えてほしい』『これからもずっと長生きしてください』などと、この日のために

お年寄りの長寿を祝い励まそう」と敬老の日の九月十五日、鹿塩子供会(加藤明会長、三十八人)の子供たちは、同地区的八十歳以上のお年寄り十八人を訪ね、プレゼントを手渡しました。

この活動は、敬老の日に何かお年寄りのためになることをしよう」と十年ほど前に同子供会で考え、始めたものです。それ以来、毎年敬老の日に欠かさず続けられており、同子供会の行事として受け継がれてきました。

三年生以下の子供たちが同地区的公民館やお宮の清掃をしている

善意に感激、早速町内の八十五歳以上の老人六十二人に配りました。

た。

即売会も予定  
「秋の盆栽展」を開催

渡しました。

## 下川辺が優勝

第十九回部落対抗野球大会

第十九回部落対抗野球大会が九月四日、中部中グラウンドなど三会場で行われました。大会には十二チームが参加、腕を競った結果下川辺チームが三度目の優勝を飾りました。

成績は次のとおりです。

「秋の全国交通安全運動」を控えて九月十五日、川辺小学校校庭で交通安全推進大会が開かれました。

ことは加茂署管内で死亡事故が多発、町内でも一人のお年寄りが死亡しています。そのため加茂署では、管内に非常事態宣言を宣言。各所に看板を設置して注意を促しています。

そのため町では、町内から一件も交通事故を出さないようにしよう——と、この大会を開きました。大会には、川辺小の児童約二百二十人のほか、交通安全協会川辺支部員、老人クラブ全員、婦人会員らも参加しました。

「ルールを守って交通事故にあわないようにしてしましよう」と加茂署署長があいさつした後、婦人会員らは同校講堂で加茂署交通課長の話を聞き、交通安全に関する映画を鑑賞しました。

児童らは校庭で、模擬歩道やミニ信号機を使って、署員の指導を受けながら自転車の正しい乗り方、正しい横断の仕方を勉強しました。

また校庭には、交通事故写真のパネルも展示。それを見た父兄や児童は、交通事故の恐ろしさをあらためてかみしめていました。

十月十九日江  
社会福祉大会

加茂郡社会福祉協議会は十月十九日、午前九時三十分から中部中学校体育館で五十二年度社会福祉大会を開催します。

大会では、社会福祉に尽くした郡内の人たちに表彰状、感謝状を贈呈した後大会決議を採択、続いで日本福祉大学の講師大友信勝氏の「社会福祉の現状と住民の課題

題」と題する講演があります。なお、当日体育馆では、同協議会主催の「愛のともしひ基金チャリティーバザー」も併せて行われます。このバザーは、民間社会福祉施設の整備充実を目的に設立された「愛のともしひ基金」の活動に協力するために行われるもので、売り上げ代金は同基金事務局へ送付されます。

バザーには、日用品、家庭用品などの生活用品が市価の半額程度で出品されます。社会福祉協議会では、多数の皆さんのおいでをお待ちしています。

ミニ・ニューワールド

辺下(③)中川辺上(③)上川辺  
 【家庭婦人】①上川辺C②中川辺上(③)上川辺B③下麻生A  
 【中学生男子】①坪内隆(下川辺)②加藤義広(福島)③長谷川健治(同)③平岡秀樹(中川辺)  
 【中学生女子】①田口美穂(下吉田)②桑畑さつき(上川辺)③中川光枝(下麻生)③羽田聰子(同)  
 【一般男子】①川崎正(中川辺)②杉山光春(同)③井戸英行(同)③山口信義(下麻生)  
 【一般女子】①今井敏子(上川辺)②金沢悦子(同)③中川紀子(下麻生)③早川和子(同)  
 【努力賞】坪内鏡三(上川辺)

$$3 - 1 = 2$$

第五回町民卓球大会

## 練習の成果見て

## 婦人会民踊クガ初の発表会

上川辺 ①下川辺 ②福島 ③中川辺 下 ③



横断歩道の正しい渡り方を習う児童  
ら=川辺小校庭で

婦人会民踊クラブ（代表・馬場美代子さん、百二十人）は九月十一日、中央公民館で第一回の民踊発表会を開きました。写真。

した。花笠音頭、ライン音頭など次々に達者な踊りが披露され、集まつた約六十人の観客から盛んな拍手を浴びていました。

家庭婦人の部は  
上川辺Cに栄冠

家庭婦人の部は  
上川辺Cに栄冠

年1回親善試合を楽しむ「あじさいチーム」のメンバー=中部中体育館で



## 自

分たちの子供が小学校の同学年であったのがきっかけで母親たちがバレーボールチームを結成、活動を続けていく。

このグループは「あじさいチーム」。活動を始めてから、もう十年にもなる。部長は置かず、年度ごとに二人の部員が交代で世話役と会計を努めている。

同チームは「ママさんバレーボールチーム」の一つ。中川辺地区の主婦を中心に、石神や福島の人たち二十七人がメンバーになっている。毎年町内の大会に出場するほか、県大会に出席したこともある。

結成のきっかけが子供たちだけに、家族ぐるみの交流も盛ん。毎年一回、八月の終わりごろになると、部員の家族が一緒にバレーボールの親善試合を開き、親睦を図っている。ことしも八月二十八日に、中部中体育館で夕方六時三十分から三時間にわた



紹介

《9》

つて行つた。

試合には、ママさんバレーボール部員として日ごろからトレーニングを続けている「ベテラン」や、ろくにバレーボールをやったこともないという人まで、四十五歳から小学校六年生までの家族が出場し、なごやかなふん囲気の中で行われた。結成当時小学生だった子供たちも成長し、今では高校生。この日の試合でもハツラツとしたプレーを見せていた。

族ぐるみでバレーボールの親善試合を行うようになったのは五、六年前から。それまでは、子供も小さかつたため、バレーボールの試合のかわりに毎年一回、キャンドやハイキングに出かけていた。その後子供が大きくなり、バレーボールをやれるようになつたため、この親善試合に切りかわつた。

族ぐるみの交流が、ますます部員相互の和を深め、子供たちの進学問題など、いろいろな悩みごとも気楽に話し合えるようになつた。

あじさいチームのメンバーは、きょうもバレーボールのトレーニングに励み、族ぐるみの交流を続いている。

## 家族ぐるみのつきあい あじさいチーム



## 食卓コンクール 一位に入賞

「我が家の食卓コンクール」

は、全国食生活改善連絡協議会の  
主催で毎年行われているもの。同  
コンクール県大会で見事一位にな  
った江口さんの作品は、イワシの  
コロッケ。

県下から集まつた四十点以上の  
作品の中から選ばれただけに、数  
々の工夫のあとがうがえる。経  
済的なイワシを利用し、具には季  
節のものを入れるようにしたほ  
か、コロッケにスキムミルクを使  
つたという新しいアイディアが審  
査員に認められた。

「これからも、できる限り協議  
会で料理の勉強を続けていきた  
い」と、江口さんは意欲を燃やし  
ていて。

## 食欲の秋、食べすぎに注意

▽心筋こうそく

紫外線の豊富な日光、湿気の  
少ない大気——いずれも健康の  
もとです。

「これからも、できる限り協議  
会で料理の勉強を続けていきた  
い」と、江口さんは意欲を燃やし  
ていて。

### 【冬に備える】

め、魚のきらりな子供でも魚と思  
わず食べてくれる——などの  
効果もある。

太りすぎは、心臓病など  
の余病をひきおこす原因に  
なります。体重のコント  
ロールをしましよう。

太りすぎは、心臓病など  
の余病をひきおこす原因に  
なります。体重のコント  
ロールをしましよう。

▽手足の冷え、あかぎれ

血圧の高い人は、これか  
らの季節は要注意。急な寒  
さのきた朝夕は、ことに手  
足を冷やさないよう保温に  
心がけましょう。また十  
分な栄養をとり、マッサ  
ージを励行しましょう。

### 【注意したい病気】

▽秋のかぜ

事に積極的に参加し、楽しみな  
がらからだを鍛えて冬に備えま  
しょう。

## 健 康 の し おり

事に積極的に参加し、楽しみな  
がらからだを鍛えて冬に備えま  
しょう。

## わたしたちの作品

枯死するやも知れぬ陸稻葉を合わせ 水を求めて炎天に耐ゆ	佐合	武
義歎はつし眠れる長姉の老いざまに 亡母重なればうから声呑む	肥田	千里
山頂の杓ちし祠の夏まつり	井戸 義勝	武
棟札拝見遠き世偲ぶ	井戸 義勝	武
肌つたり汗の感覚も幸せと やきつく陽射し浴びて草取る	神田 繁子	武
短歌の城厨にあれば音たてて 瓜きざむ刻ひらめきの出づ	横山 寿子	武
炎天に列車牽く彼方雪映えの 乗轍運峰かいま見ええぬ	紅谷 茂	武
まつかな陽いま西山に沈みたり 微動だにせず窓の風鈴	遠藤 豊	武
孫達は帰りゆきたりままと 砂場はしづか夕日が照らす	牧田たまゑ	武
困憊の身に吹き來たる地下街の 風は死の風家路に急ぐ	山田 玲子	武
○道の辺に日々咲き継ぎし屋顔は 季うつろいて未花となりぬ	堀下 博子	武
夕顔二輪白く大きく ○四十路越ゆ齡となりても秋灯の うるみし宵は母恋うるなり 小島みき子	井戸 孝子	武
○秋暑いそぎ帰れば遅咲きの 夕顔二輪白く大きく	井戸 孝子	武
○四十路越ゆ齡となりても秋灯の うるみし宵は母恋うるなり 小島みき子	丹羽 房代	武
○海鳴りの碎けてたたく荒磯に 漁り火恋いて秋の灯燃ゆる	井戸 正二	武
寺の由来をテレビに撮りぬ	前島 政平	武
○園児等のあいさつの声に顔上げば 帽子稻穂に見えがくれせり 渡辺 節夫	武	武
○いくらにもならぬ手内職なれば故 秋の夜更けて尚ミシン踏む妻 村瀬雅一	武	武
○太鼓打つばちのさばきの冴えに冴え 加賀百萬の夢ぞ偲ばる	丹羽 房代	武
因が食べすぎであること は、もはや常識です。それ も、たったひと口が太りす ぎの原因になるのです。	井戸 孝子	武
江口さんは、町食生活改善推進 協議会に入会して三年、常により よい食生活を目指して努力を続け てきた。イワシのコロッケも、そ うした活動の中から生まれた。 コンクールに備えて、試作品を 作り、苦心した点や工夫したとこ ろなどを紹介した「苦手な」作文 も書き上げた。	井戸 孝子	武
「これくらいなら」という 油断が大敵。むしろ百から らずつ少なめに食べるこ とが大切です。	井戸 孝子	武
太りすぎは、心臓病など の余病をひきおこす原因に なります。体重のコント ロールをしましよう。	井戸 孝子	武
太りすぎは、心臓病など の余病をひきおこす原因に なります。体重のコント ロールをしましよう。	井戸 孝子	武

